

安 議 第 4 1 号
令和元年6月18日

安来市立病院
病院事業管理者 水澤 清昭 様

安来市議会議長 田中 武夫

第14回議会報告会における市民の声について（報告）

去る4月24日と25日に、市内中学校区単位の5会場において市議会主催により、本年3月定例会議での議決事項及び市立病院の説明を主体として議会報告会を開催しました。その際の各会場でのご意見及びアンケート結果について報告いたします。

記

【各会場での主な意見】

◎島田交流センター（第一中学校区）

- ・大腸検査が男女別に行われていないと聞くと、患者目線での配慮が必要ではないか。
- ・経営状況を月毎に分析できているのか。
- ・国・県からの交付税が減少していく中で、真水の数億円が毎年出ていく現状は大変な問題だと思う。予算が検討委員会に1千万円充てられているが、無駄にならないようにしてもらいたい。
- ・例えば、市立病院、日立病院、医師会病院等を整理統合して情報高校辺りに病院を建設し優秀な医者を確保するなど大胆な改革を行って頂きたい。
- ・全国で公立病院は9割が赤字。患者は信頼できる病院へ行くという流れを止めることはできない。1次救急病院として整理してみても良いと考える。
- ・総合病院ではなく専門病院として、地元の医師や看護師でスペシャリストを育成してはどうか。
- ・繰入金7億円を病院会計ではなく、優秀な医師確保のために使ったらどう

か。生きたお金の使い方をして頂きたい。

- ・市職員の給与を下げてはどうか。

◎吉田交流センター（第二中学校区）

- ・公立病院であり、経営状況が厳しいのは仕方がない面もある。
- ・医師不足は退職者医師で補うことができないか？
- ・建物が老朽化しているが、病院の改築はどのような考えか？
- ・吉田地区からも陳情しているが、市立病院へ行くイエローバスの利便性が悪い。陳情はどうなっているか？
- ・市立病院の今後の方向性について検討委員会を設置されるが、パブリックコメントを求めたい。

◎赤江交流センター（第三中学校区）

- ・公立病院の統廃合の問題も新聞に出ていたが、今後どうなるか心配。
- ・一般会計繰入と一時借入金との関係とその違いは何か。
- ・医師不足もあるのでは。いい先生がいてほしい。
- ・市立病院として急性期の治療、療養型の治療のどちらをめざされるのか。今後、総合的な診療も多くなるのでは。そういう病院のあり方も考えていく必要があるのではないか。
- ・利用する側としては、看護師さんの教育（患者への対応等）も考えていただきたい。患者数が少ない理由にもなっているのではないか。
- ・駐車場整備も考えてほしい（だいぶ歩かないといけない）。

◎菅原交流センター（広瀬中学校区）

- ・救急患者に対する対応が不十分と思う。
- ・予約診療であるが、採血等の検査に時間がかかる。
- ・労働条件を整備し、医師等の受け入れ体制を確立されたい。
- ・市立病院が良いと言う患者さんもおられる。
- ・玄関のロータリーは、バスが入ると他の車の乗降スペースが厳しい。改善を要望する。
- ・地域医療機関が大切であり、良い方向で検討を願う。
- ・家族がお世話になったが、退院後の福祉施設との連携が良く感謝したい。
- ・予算的制約もあると思うが、入院患者さんへの食事を工夫されたい。

◎母里交流センター（伯太中学校区）

- ・古い施設なので難しいのではないか。
- ・病院検討委員会の中身が見えない。本当に抜本的な改革が出来るのかわか

らない。

- ・コンサルタント任せでは絶対に変わらない。責任ある体制をきちんと構築すべき。
- ・病院問題について、議員が先頭になって地域ともにもっと出来ることを考えるべきだ。
- ・古い施設でもやれることがもっとある。他病院も参考にサービスを考えるべき。
- ・市立病院に隣接するような介護施設を作ってみたらどうか。
- ・議会だよりに病院講演会があったとある この内容も話をされれば良かった。

【市立病院アンケート結果】

(アンケート回収者 65 名中、30 名が回答)

メッセージ：今後の市立病院に望む姿や要望したいことなど自由なご意見をお聞かせください。

- ・病院経営は難しいので安易に回答できない。
- ・市外や県外への通院者数を含め、様々なデータに基づきシミュレーションして説明して欲しい。
- ・人に寄り添った対応を心掛ければ、利用者も自ずと増加すると思う。
- ・病院内の設備や人材を含む全てをリニューアルして欲しい。(2人)
- ・市民に信頼される病院を目指して欲しい。(2人)
- ・特に高齢者が通院しやすいようにエコーバス等の交通手段を考えて欲しい。(4人)
- ・医療費の支払い時に氏名を呼ばれるが、番号等でお願ひしたい。
- ・今後、市立病院が地域の医療機関としてどの様な役割を果たしていくのかを十分に検討して欲しい。
- ・医師を充実され、医療の拠点としてサービスの向上と安定した医療提供を継続して欲しい。経営状況が厳しいことがよく理解できたので市立病院を利用したい。(2人)
- ・緊急時に市立病院に高齢者がお世話になっているので、やはり継続して欲しい。
- ・診療科の確保をお願いする。

- ・一刻も早い抜本的な解決を期待するのは勿論、公立病院事業会計の資金不足比率が 20%を超えないように一般会計からの繰り入れを含めて、市議会は目を光らせて欲しい。
- ・医療機関にお世話にならなくて済むのが一番理想的だが、高齢化が進み医療機関の利用者は増加する一方で、市立病院の利用者が約 1/7 程度との状況を認識し、「利用しなければ廃れる」、「無くなってから後悔しても遅い」などと市立病院への利用を考えていただければ喜ぶます。
- ・市立病院は市民にとって大切です。経営が厳しいのは理解できますが、地元広瀬には大切な医療機関です。少しでも良くなるように努力していただきたい。
- ・医師の意識改革、各科での連携した治療を望む。
- ・支払いをクレジットカード可として欲しい。
- ・私も主人も市立病院の先生に助けていただき、そのお陰で今現在の私達があります。悪い情報ばかりが漏れ伝わっていますが、私たち家族は大変感謝しておりますので、皆で協力して頑張りましょう。
- ・スタッフと患者が信頼できる関係をつくって欲しい。療養病棟のスタッフの対応が、人というより物として診られているような気がしてとても残念。
- ・市立病院を利用していない者として、医療機関への入院は幾度かしましたが広瀬から松江への通院は大変です。しかし、近いからと言う理由で市立病院を利用しようとは思いません。市民のための病院となるよう願っています。
- ・市立病院の二次救急は公的病院の使命と思う。
- ・最悪でも外来機能は残して欲しい。
- ・医療機器、医療技術の向上。
- ・松江市立病院などを参考とし、スタッフのレベル向上を図って欲しい。
- ・予約診療でも待ち時間が長いので医師が不足しているのでは。優秀な医師に来てもらうようにしてもらいたい。
- ・コンサルタント会社が一体どこなのか公表して欲しい。
- ・執行部と議会があまり対立せず、協力して審議して欲しい。
- ・検討委員会のメンバーが関係機関及び団体のようなのだが、多くの市民の声を反映できるような検討の体制をとって欲しい。
- ・地域医療を守る総合病院として住民の期待は大きく、議会のみならず市民が一丸となって課題解決に向けて進めてもらいたい。

- 市立病院はお金のことばかりが話しに出るが、安来市の医療について第一に議論して欲しい。市にはしっかりと病院のバックアップをして欲しい。
- 医師がもう少し話し易いとよい。